平成30年度 第3回今宮工科高等学校·学校運営協議会(全日制部会)【議事録】

日 時: 平成 31年2月26日 午後 0時 30分~

場 所:本校 視聴覚室

参加者:

<協議委員>(敬称略)

近畿大学 教授 丸岡 俊之 今工会 (本校同窓会)会長 野田 昌洋 ㈱モリサワ 課長 川島 淳 萩之茶屋連合振興町会会長 松本 巖 いまみや小中一貫校 校長 吉岡 美由紀 PTA 会長 森本 哲弘

- 1 校長挨拶
 - ○挨 拶
- 2 本校の課題について
 - ○課題研究発表会について
 - ○教育方針(学校経営計画)について
 - ○学校教育自己診断の結果について
 - ○その他
- 3 問題協議と提言 委:協議会委員 事:事務局(学校側) アンダーライン部:提言
 - 委:課題研究発表会は、テーマが難しかったが、よく仕上げられたなと思う。 このような発表の機会は、魅力ある工業高校を知ってもらうよいアプローチ になる。
 - 委:課題研究発表会は、プレゼンの資料もよくできており内容もとてもよかった。 ただ、発表の内容を人に伝えることは大事なので、発表の仕方にもう少し工夫 があればよかった。
 - 委:学校とPTAのつながりは希薄になりやすいが、PTAの活動は活発なのか。
 - 事: PTAの活動は、活発に行っていただいている。
 - 委:企業でも離職率が高い。企業としても将来への夢を見させてあげたいが、 できていないのが現状である。

将来への不安がないよう目標を持たせることが重要。

- 事:生徒に自ら進むべき方向や目標をみつける力を持たせる取り組みが重要であると考えている。
- 委:新入生に工科高校の特色をよく知ってもらうことが大切である。工科高校の 魅力を伝えていくことが重要である。
- 事: 工科高校で学ぶことが、社会のプラスになると生徒自身が思えるようになる ことが重要である。工科高校の魅力を示す取り組みを進めたい。